

戸籍電算システムが稼動



戸籍は、出生や婚姻、死亡など、生まれてから亡くなるまでの届出に関する身分事項が記録された重要な公文書です。平成6年の戸籍法の改正により、戸籍の電算化（コンピュータ化）が可能となり、国の指導のもとに電算化が進められてきました。

町では明治時代の制度発足以来、和紙に手書きやタイプライターにより記載をしてきましたが、より早く、より正確なものとするため、今年度電算化に取り組みました。

1月21日（月）、戸籍電算システムが開設し、戸籍事務が電算化されました。

当日は榎本町長、津村町議会議長、足立産業福祉常任委員会委員長、鳥取地方事務局戸籍課長によるテープカットが行われ、榎本町長より第1号の戸籍全部事項証明書（戸籍謄本）の発行が行われました。

この電算化によって、証明書発行の時間が短縮され、とともに、証明書も見やすくなり、住民サービスの向上につながると期待しています。今後も窓口サービスの充実に努めていきます。



クリスマスコンサート開催

大岩歌のあるまちづくり実行委員会へ

平成19年12月16日（日）、大岩交流センターで大岩歌のあるまちづくり実行委員会主催、大岩地区公民館共催のクリスマスコンサートが盛大に開かれました。

鳥取大学混声合唱団フィロコールによるアカペラ（無伴奏）の美しいハーモニ、前田彰さんのハーモニカ演奏、そして大岩歌のあるまちづくり実行委員会の皆さんによる、コーラスと手づくりミュージカル大岩のむかしばなし「しよろしよろぎつね」で大変楽しい時間を過ごしました。



『大岩歌のあるまちづくり実行委員会』は子どもからお年寄りまで楽しむ歌のある街づくりをめざし、平成18年度に「岩美町がまちづくり交付金」をうけ、



多彩な活動をしています。

大岩音頭を作り、踊りをつけて祭りなどで披露したり、小学生から高齢者までのコーラスを誕生させ、手作りミュージカルを発表したりと大岩地区の活性化に意欲的に取り組んでいます。

「岩美町がまちづくり交付金」自治会、区、町内会、その他地域の活性化に取り組む5名以上の団体に、地域の活性化に取り組む活動に対して、3年間で50万円を限度として交付するものです。

詳しいことは自立推進課（☎73-1412）までお尋ねください。